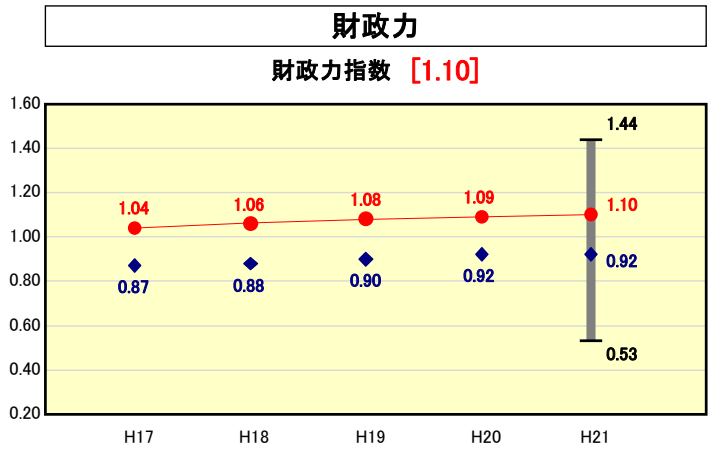


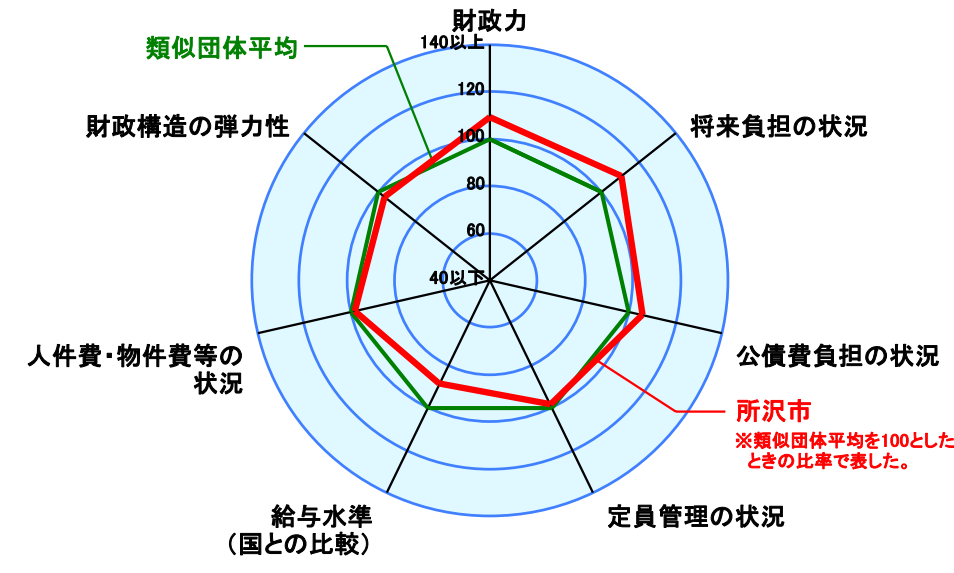
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



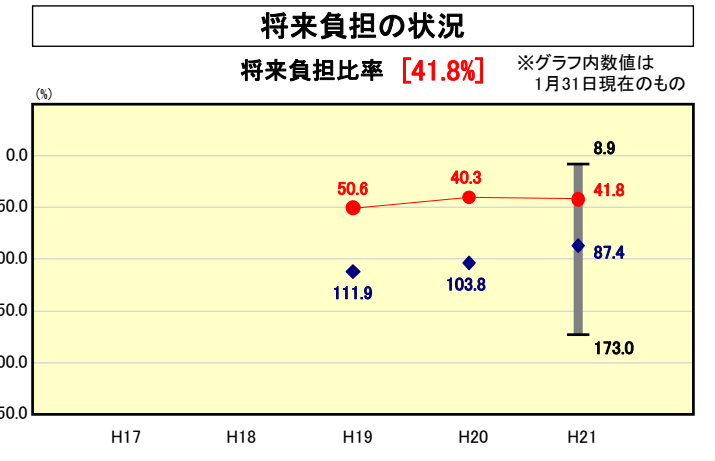
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 6/41
全国市町村平均 0.55
埼玉県市町村平均 0.86

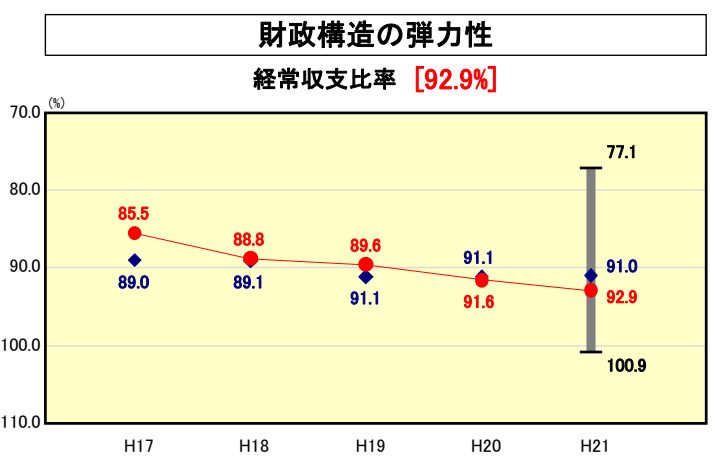
人口	337,686	人(H22.3.31現在)
面積	71.99	km ²
標準財政規模	58,110,942	千円
歳入総額	91,401,677	千円
歳出総額	87,658,923	千円
実質収支	2,860,855	千円



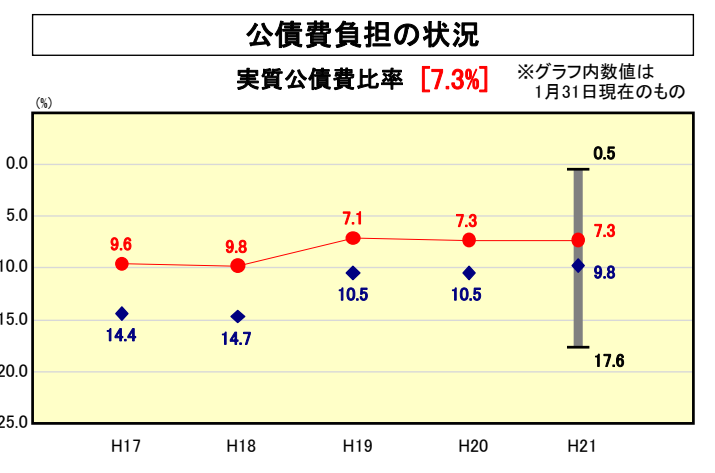
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



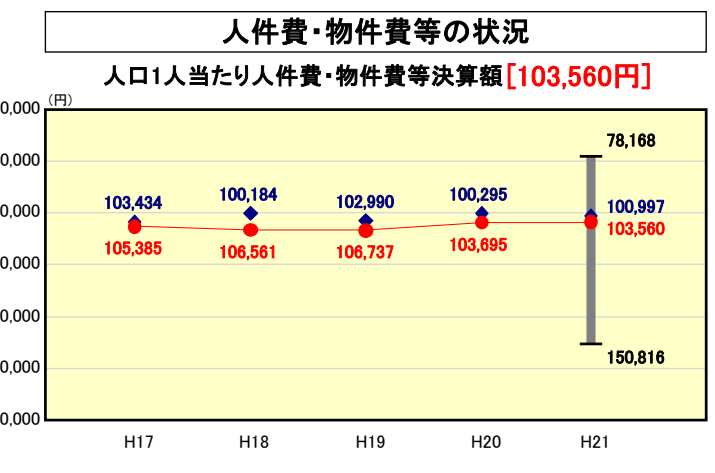
類似団体内順位 7/41
全国市町村平均 92.8
埼玉県市町村平均 72.8



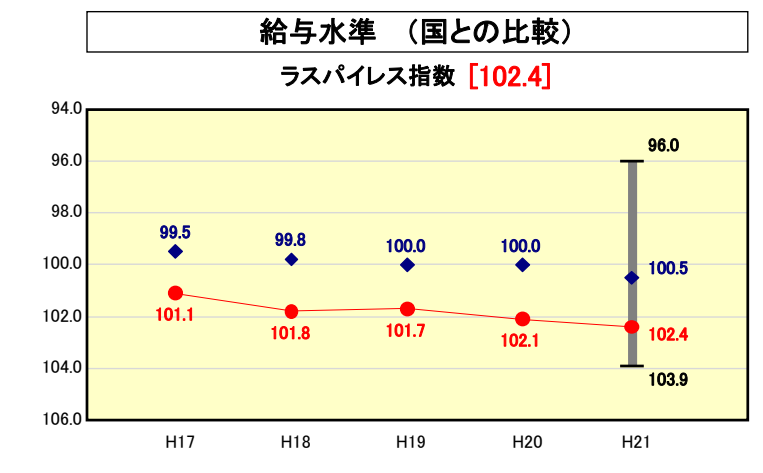
類似団体内順位 29/41
全国市町村平均 91.8
埼玉県市町村平均 90.3



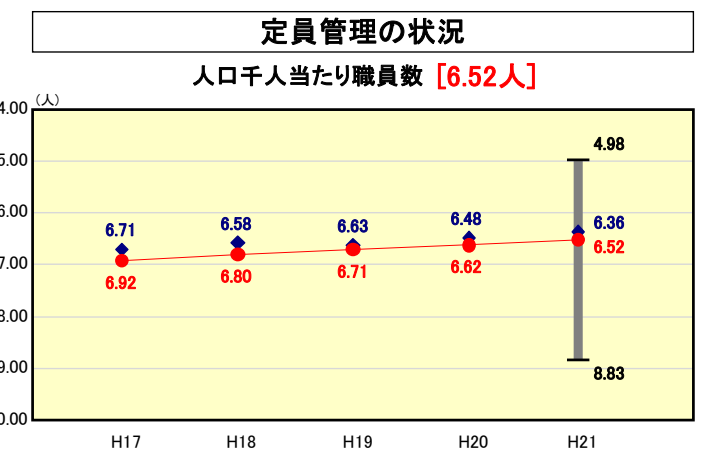
類似団体内順位 11/41
全国市町村平均 11.2
埼玉県市町村平均 9.1



類似団体内順位 26/41
全国市町村平均 115,856
埼玉県市町村平均 98,051



類似団体内順位 37/41
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 25/41
全国市町村平均 7.33
埼玉県市町村平均 6.10

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力 (財政力指数)】
昨年度と比較して0.01ポイント増加した1.10となっている。しかし実情では、昨年度よりも基準財政収入額がおよそ14億円減少するなど単年度としては昨年度を下回っており、3ヶ年平均として上回ったものである。次年度以降も景気低迷による厳しい財政状況が見込まれるため、収納機会拡大などの自主財源確保に努める。

【財政構造の弾力性 (経常収支比率)】
法人市民税・個人市民税の大幅な減収により、経常一般財源額が前年度費で約22.7億円の減少となった。これに対して、経常経費に充当する一般財源額は、人件費を中心に約1.6億円の減となったが、経常収支比率は1.3ポイント上昇したものである。今後も、行政評価による事務事業の見直しを行い、経常経費の抑制及び自主財源の確保に努め、財政構造の健全化を図っていく。

【人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)】
委託料が増額したが、給与構造の見直しや定員適正化計画の推進により人件費が減少したことにより、前年度の決算額を下回った。しかし、依然として類似団体平均額を上回っているため、更なる適正化に努める。

【給与水準 (ラスパイレス指数)】
前年度の102.1から0.3ポイント増の102.4となった。増加の要因としては、国が新たな手当の創設の原資造成のために実施している1号俸抑制を行っていないこと等が挙げられる。平成19年4月1日から実施している給与構造の見直しにより、国とほぼ同じ給料表を導入し給与水準の引き下げを行ったが、引き続き、職員手当の見直し等を行うことにより給与の適正化に努める。

将来負担の状況(将来負担比率)
県内市町村の平均を下回る41.8%となっているが、昨年度より1.5ポイント増加している。今後も市債残高等に配慮した財政運営を実施していくが、基金を含む充当可能財源の減少等があった場合、数値の上昇が懸念される。

公債費負担の状況(実質公債費比率)
県内市町村の平均を下回る7.3%となっている(前年度と同値)。次年度以降も小中学校の耐震工事などが実施されるが、適正な財政運営に努め、健全な財政を維持していく。

【定員管理の状況(人口千人)】
平成17年3月に策定した「定員適正化計画」及び「民間委託化推進計画」に基づき、職員の削減と適正な職員配置に努めるとともに、民間活力の導入が効果的な業務については、委託化を積極的かつ計画的に推進しながら、職員の年齢構成の平準化を図っていく。
また、今後増加することが想定される再任用職員を効果的で適正に配置していくための対応策を検討する。